



【新年のご挨拶】
国会への各種サービスの充実

国立国会図書館長

長尾真



新年、おめでとうございます。

国立国会図書館調査及び立法考査局は、国会議員の皆様からお寄せいただいた数多くの調査・情報提供の要請に応えるとともに、当面の国政課題に留まらず、数年先を見据えた国政課題について調査研究を行い、その成果を様々な形で発信しております。

近年、国政審議及び議員の諸活動における情報の重要性がますます高まり、的確な情報を迅速に提供すること、立法（政策立案）のためのより高度な情報を提供することが求められています。また、インターネット上で様々な情報が流通するなかで、国立国会図書館が有する資料・情報を基に、的確な調査・情報提供を行うことへの期待も大きくなっています。今後、さらに充実した調査を行い、国会からの要請に応えていく所存であります。

『レファレンス』、『調査と情報—ISSUE BRIEF—』、『外国の立法』、『調査資料』等、調査及び立法考査局の刊行物は、お蔭さまでその内容には概ね好評をいただいております。昭和 26 年 5 月に創刊されました『レファレンス』は、平成 21 年 5 月で第 700 号を迎えるました。また、国会向けホームページ「調査の窓」を通じて、刊行物の電子版、様々なデータベース等の提供を行っています。今後も、刊行物の充実・改善及び時宜にかなつた刊行と電子的情報提供の充実に努めてまいります。

当館の特色あるサービスを国会議員に理解していただき、十分に活用していただきため、様々な方法での広報にも努めております。今後も、広報活動の強化を図り、いただきましたご意見を基にサービスの改善を図っていく所存です。

調査及び立法考査局の刊行物や国会から発生する情報を、広く国民の皆様に提供することも、立法補佐機関としての役割であります。刊行物は、刊行後速やかに当館ホームページに掲載しています。また、国民にも公開した国際政策セミナーも実施しております。今後、さらに多くの資料・情報を様々な方法で国民の皆様に発信してまいりたいと思っております。

国会議員の皆様方には、国立国会図書館をますますご活用いただきますとともに、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。今後ともより良いサービスの提供に努めてまいる所存でございますので、本年もよろしくお願ひ致します。